USB_IR_Library の取扱説明書

2012/4/5
Assembly Desk

USB_IR_Library を使用すると､弊社製 USB 赤外線リモコンキットから赤外線コードを送信する Windows アプリケーション(x86 版)を簡単に作成することができます。

ライブラリの使用方法は、サンプルコード（C#、VB .NET）を参照してください。ライブラリ関数の仕様は以下の通りです。

関数名	openUSBIR	
概要	USB 赤外線リモコンと接続をします。	
宣言	SafeFileHandle openUSBIR(IntPtr hRecipient)	
戻り値の型	意味	
SafeFileHandle	USB DEVICE のハンドルを返します。失敗したら NULL を返します。	
引数の型	引数の名称	説明
IntPtr	hRecipient	ウィンドウハンドルを指定します。
※この関数は､USB 赤外線リモコンが接続しているかの確認にも使用できます｡接続している場合は､USB DEVICE のハンドルが返り、未接続の場合は NULL が返ります。		

関数名	closeUSBIR	
概要	USB 赤外線リモコンとの接続を切断します。	
宣言	int closeUSBIR(SafeFileHandle HandleToUSBDevice)	
戻り値の型	意味	
int	関数が成功すると 0 が返ります。失敗すると-1 が返ります。	
引数の型	引数の名称	説明
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。

関数名	writeUSBIR	
概要	USB 赤外線リモコンから赤外線コードを送信します。	
宣言	int writeUSBIR(SafeFileHandle HandleToUSBDevice, IR_FORMAT format_type, byte[] code, int code_len)	
戻り値の型	意味	
int	関数が成功すると 0 が返ります。失敗すると-1 が返ります。	
引数の型	引数の名称	説明
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。
IR_FORMAT	format_type	赤外線送信フォーマットを指定します。 IR_FORMAT. AEHA // 家電協会フォーマット IR_FORMAT. NEC // NEC フォーマット IR_FORMAT. SONY // SONY フォーマット IR_FORMAT. MITSUBISHI // MITSUBISHI フォーマット
byte[]	code	赤外線送信コードを指定します。 最大 6 バイトまで指定可。
int	code_len	赤外線送信コードのビット長を指定します。

○各種電化製品のリモコンコードの確認方法

USB 赤外線リモコンキット送信設定 Configuration Tool（以下 CT）を使用します。

USB 赤外線リモコンを PC に接続して、CT を起動します。CT の RECODE ボタンをクリックし､コードを調べたいリモコンのボタンを USB 赤外線リモコンに向けて押します。code 欄に表示された 14 文字がコードとなりますが､最初の 2 文字は制御コードとなりますので除きます。

例　C1010203040506 の場合	
先頭から	
C	コードのビット長/4 の値を 16 進数で表示
1	フォーマット 1 = AEHA フォーマット(家電協会) 2 = NEC フォーマット 3 = SONY フォーマット 4 = MITSUBISHI フォーマット
01	1 バイト目のコード
02	2 バイト目のコード
03	3 バイト目のコード
04	4 バイト目のコード
05	5 バイト目のコード
06	6 バイト目のコード